

■平成 29 年度決算・30 年度予算執行状況■

# すながわの家計簿

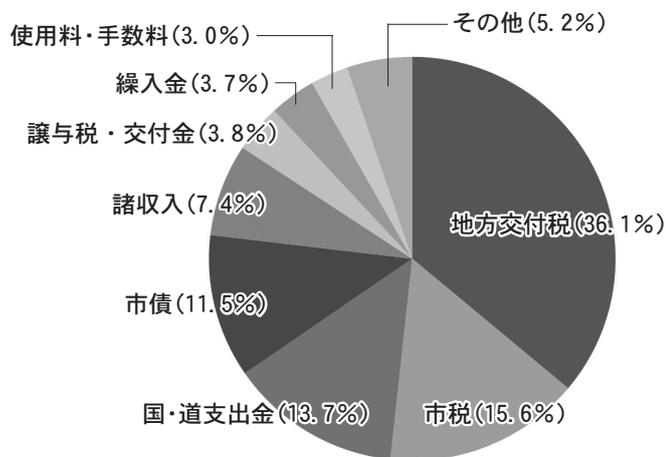
市では、皆さんに納めていただいている市税などの収入を元に、さまざまな仕事（事業）を行っています。その市税などがどのようなことにどのくらい使われているかなどを知っていただくため、毎年財政状況を公表しています。今回は、平成 29 年度決算および基金や市債の状況、平成 30 年度予算の 12 月末までの執行状況をお知らせします。

## ◆◆◆ 平成 29 年度一般会計決算状況 ◆◆◆

### 歳入

決算額 **132 億 5,027 万円**

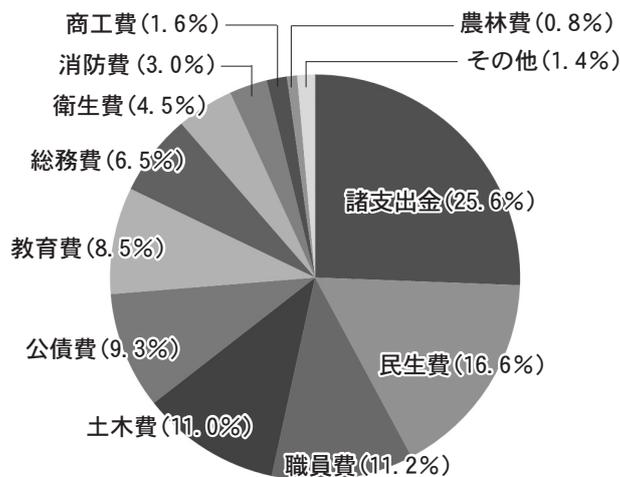
市の収入である歳入は、国や北海道から交付される地方交付税や国・道支出金、譲与税・交付金などの依存財源が 65.1%と全体の 7 割近くを占めています。将来に渡り安定的な財政運営を行っていくためにも、市税などの自主財源の確保が重要となっています。



### 歳出

決算額 **128 億 4,615 万円**

市の支出である歳出は、市立病院や後期高齢者医療保険、国民健康保険などに繰り出している諸支出金が 25.6%を占めています。続いて、生活保護や福祉医療、子育て支援などに使われる民生費が 16.6%を占めています。長引く不況による低所得者対策や少子高齢化の影響で増加傾向にあります。



科 目	主 な 内 容	決 算 額
地方交付税	国が財源が不足する市町村へ配分するお金	47 億 8,217 万円
市 税	市民税や固定資産税	20 億 7,027 万円
国・道支出金	特定の事業に対して、国や道が支出する補助金	18 億 1,116 万円
市 債	市の借入金	15 億 2,310 万円
諸 収 入	貸付金元利収入	9 億 7,939 万円
譲 与 税 交 付 金	地方譲与税、地方消費税交付金	5 億 882 万円
繰 入 金	貯金（基金）の取り崩し	4 億 9,013 万円
使 用 料 手 数 料	住宅・体育施設使用料や住民票・ごみ処理手数料	3 億 9,498 万円
そ の 他	財産収入、繰越金	6 億 9,025 万円

科 目	主 な 内 容	決 算 額
諸 支 出 金	特別会計などへの繰り出し	32 億 9,016 万円
民 生 費	福祉サービスや子育て支援	21 億 3,476 万円
職 員 費	職員の給料・手当	14 億 3,977 万円
土 木 費	道路・公園などの整備、市営住宅の維持管理	14 億 1,333 万円
公 債 費	市が借りたお金の返済	11 億 9,644 万円
教 育 費	学校や社会教育の振興	10 億 9,235 万円
総 務 費	情報推進・選挙事務経費	8 億 3,725 万円
衛 生 費	ごみ収集や健診経費	5 億 7,299 万円
消 防 費	広域消防組合の負担金	3 億 8,960 万円
商 工 費	商工や観光の振興	2 億 478 万円
農 林 費	農林業や畜産の振興	9,845 万円
そ の 他	議会費・労働費	1 億 7,627 万円



## 砂川市の財政を家計にたとえてみると

市の財政をより身近に感じられるように、平成 29 年度一般会計の決算額の構成率をもとに、ある家族の年間収入が 300 万円の家計簿を作成しました。

収入		支出	
給料 〔市税、交付税〕	… 51.7% 155 万円	食費 〔職員費〕	… 11.2% 33 万円
家族の収入など 〔諸収入、使用料など〕	… 15.6% 47 万円	医療費 〔民生費〕	… 16.6% 50 万円
実家からの仕送り 〔国・道支出金、交付金〕	… 17.5% 53 万円	生活費 〔衛生費、教育費など〕	… 26.3% 79 万円
ローンの借り入れ 〔市債〕	… 11.5% 34 万円	家の補修・増改築 〔土木費〕	… 11.0% 33 万円
貯金の取り崩し 〔繰入金〕	… 3.7% 11 万円	子どもへの仕送り 〔諸支出金〕	… 25.6% 77 万円
		ローンの返済 〔公債費〕	… 9.3% 28 万円
<b>合 計 300 万円</b>		<b>合 計 300 万円</b>	

返済後のローン残高 291 万円



## 市民 1 人あたりに使われたお金

<b>議会費</b>  議会の運営など 5,930 円	<b>民生費</b>  福祉の充実など 124,222 円	<b>衛生費</b>  清掃や保健対策など 33,342 円	<b>農林費</b>  農林業の振興など 5,729 円
<b>商工費</b>  商工・観光振興など 11,916 円	<b>土木費</b>  道路整備や除雪など 82,241 円	<b>消防費</b>  消防車の整備など 22,671 円	<b>教育費</b>  教育施設の管理など 63,564 円
<b>公債費</b>  借入金の返済など 69,621 円	<b>諸支出金</b>  病院への繰り出しなど 191,455 円	<b>職員費</b>  職員の給料など 83,781 円	<b>総務費</b> 48,720 円 その他 4,327 円

**総額 747,519 円**

※ 金額は、一般会計の決算額を平成 30 年 3 月末人口 17,185 人で割ったものです



## 市の貯金と借金

平成 29 年度の市債残高は、前年度に比べ、一般会計では 4,154 万円増加しました。これは、普通交付税の額に有利となる過疎対策事業債の借り入れによるものです。

### ■ 基金（貯金）の状況

基金の種類	総額
財政調整基金	14 億 1,643 万円
庁舎整備基金	8 億 300 万円
減債基金	9,538 万円
まちづくり事業基金	3 億 2,307 万円
社会福祉事業振興基金	2 億 3,082 万円
特別会計基金	1 億 3,670 万円
計	30 億 540 万円

### ■ 市債（借金）残高の状況

	一般会計	特別会計 (下水道事業)	企業会計 (病院事業)	総額
28 年度	120 億 2,465 万円	45 億 8,193 万円	140 億 5,378 万円	306 億 6,036 万円
29 年度	124 億 4,005 万円	42 億 9,420 万円	138 億 7,887 万円	306 億 1,312 万円
増減	4 億 1,540 万円	△ 2 億 8,773 万円	△ 1 億 7,491 万円	△ 4,724 万円



## 財務書類からみた平成 29 年度の決算状況（一般会計）

平成 29 年度決算について、国から示された会計基準に基づき財務書類を公表します。財務書類は民間企業が作成する決算書と同様の考え方で作成されており、市の単年度収支では見えてこない市の資産や負債およびコストに関する情報が明らかになっています。

### ① 貸借対照表（市が保有する資産や将来返済する借金の状況などがわかります）

平成 29 年度末に市が保有している、将来に市民へさまざまなサービスを提供するために利用する資産（財産）と、その資産を取得するための財源（負債、純資産）を示しています。資産の多くは学校などの公共施設や道路・公園などの公共インフラにより構成される有形固定資産が資産全体の 8 割以上を占めており、負債に計上されている地方債はこれらの公共施設や公共インフラの整備の財源とされた借金の残高です。

### ◆ 貸借対照表（平成 30 年 3 月 31 日現在） ※ 前年度との比較 (単位：百万円)

科目	28 年度	29 年度	増減額	科目	28 年度	29 年度	増減額
<b>固定資産</b>				<b>固定負債</b>			
有形固定資産 (学校、道路など)	37,609	37,574	△ 35	地方債 (平成 31 年度以降に返済する借金)	10,919	11,378	459
投資および出資金 (中空知広域水道企業団などへの出資)	1,195	1,220	25	その他	846	726	△ 120
基金 (将来の支出に備えた貯金)	1,685	1,888	203				
その他	750	270	△ 480	<b>流動負債</b>			
<b>流動資産</b>				地方債 (平成 30 年度に返済する借金)	1,106	1,061	△ 45
現金預金	466	454	△ 12	その他	196	169	△ 27
基金 (財政調整基金)	1,763	1,416	△ 347				
棚卸資産 (市が管理する分譲地)	589	578	△ 11	<b>負債合計</b>	13,067	13,334	267
その他	26	22	△ 4	<b>純資産合計</b>	31,016	30,088	△ 928
<b>資産合計</b>	44,083	43,422	△ 661	<b>負債および純資産合計</b>	44,083	43,422	△ 661

平成 29 年度末現在で市が保有する資産の合計は、約 434 億 2,200 万円で、これは過去から現在までの間に形成した資産の合計額を表しています。流動資産に記載されている基金については、約 3 億 4,700 万円の減となっていますが、庁舎整備基金へ約 2 億 300 万円の積み立てを行っており、固定資産に記載されている基金が同額増加しています。また、負債は約 133 億 3,400 万円で、これは将来世代が負担していくこととなります。

## ②行政コスト計算書（市が市民に行政サービスを提供するために1年間に発生したコストがわかります）

市が1年間に市民へのサービスを行うために発生した費用と、このうち市民が直接的に負担した使用料などの収益を示しており、その差額を純行政コストとして算定しています。このコストは市民からの税金や国・道からの補助金により賄われています。

◆行政コスト計算書（平成29年4月1日～同30年3月31日）

（単位：百万円）

科 目	28年度	29年度	増減額	科 目	28年度	29年度	増減額
人件費 (職員の給料など)	1,703	2,208	505	使用料および手数料 (市営住宅の家賃など)	396	391	△5
物件費等 (除雪や施設維持などの経費)	2,900	3,175	275	その他	118	226	108
補助金等 (消防、ごみ処理などの経費)	1,152	1,397	245				
社会保障給付 (自立支援給付金や児童手当など)	1,543	1,559	16				
他会計への繰出金	2,359	2,476	117				
その他	193	176	△17				
<b>経常費用合計 ア</b>	<b>9,850</b>	<b>10,991</b>	<b>1,141</b>	<b>経常収益合計 イ</b>	<b>514</b>	<b>617</b>	<b>103</b>
臨時損失 ウ	344	113	△231	臨時利益 エ	2	136	134
<b>純行政コスト アーイ+ウーエ</b>					<b>9,678</b>	<b>10,351</b>	<b>673</b>

物件費等の増加については、除雪委託料の約2億815万円の増、補助金等の増加については、特別養護老人ホーム建設費補助金の2億円が主な要因となっています。人件費の増加については、市職員の将来の退職手当の支給に係る将来負担額を、平成29年度より精緻な算定方法に修正したことが主な要因です。

## ③市民1人当たりだとどのくらい？

市が保有する資産や借金の状況、1年間に発生するコストを市民1人当たり換算すると右記のようになります。

詳しい財務書類は、市ホームページ内の「市政情報」→「財政状況」をご覧ください。

項 目	平成29年度
資産	252万7千円
負債	77万6千円
純資産	175万1千円
純行政コスト	60万2千円

※ 平成30年3月末人口17,185人として計算しています



## 平成29年度特別・企業会計決算状況

### ■特別会計

会計名	歳入	歳出
国民健康保険	27億9,159万円	27億1,636万円
下水道事業	7億5,318万円	7億5,279万円
介護保険	19億3,434万円	18億7,788万円
後期高齢者医療	5億8,548万円	5億8,538万円

### ■企業会計

病院事業	収入	支出
収益的収支	135億2,290万円	137億2,126万円
資本的収支	11億7,316万円	16億1,587万円

病院事業の収益的収支不足分は、病院建築に伴う多額の減価償却費の計上によるものです。また、資本的収支不足分は、内部留保資金により補てんされており、健全経営を行っています。



## 平成 29 年度決算に基づく健全化判断比率など

地方公共団体財政健全化法に基づきいずれの指標も基準値を下回っています。将来負担比率は、公共施設の建設に伴う市債残高の増加により、前年度より 4.5 ポイント高い 14.9%となりましたが、実質公債費比率は、前年度より 1.3 ポイント低い 5.8%となり、前年度に引き続き、比率は圧縮されています。

指 標	健全化判断比率				資金不足比率	
	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率	下水道事業	病院事業
説 明	一般会計などの赤字状況	すべての会計を合算した市全体の赤字状況	市の収入に占める借金の返済状況	市が将来負担しなければならない借りたお金などの状況	公営企業の収益に対する資金不足額の状況	
早期(経営)健全化基準	14.14%	19.14%	25.0%	350.0%	20.0%	20.0%
砂川市の比率	(赤字なし)	(赤字なし)	5.8%	14.9%	(不足なし)	(不足なし)

## ◆◆◆ 平成 30 年度各会計の執行状況 ◆◆◆

### ▶ 一般会計

(平成 30 年 12 月末現在)

#### ◎ 歳入

科 目	予算額	収入済額	執行率
地方交付税	46 億 300 万円	44 億 6,945 万円	97.1%
市 税	19 億 9,819 万円	15 億 479 万円	75.3%
国・道支出金	17 億 1,342 万円	10 億 3,162 万円	60.2%
市 債	12 億 7,200 万円	0 万円	0.0%
諸 収 入	8 億 5,615 万円	3,799 万円	4.4%
譲与税・交付金	5 億 367 万円	3 億 6,399 万円	72.3%
使用料・手数料	3 億 8,944 万円	2 億 7,016 万円	69.4%
繰 入 金	1 億 7,604 万円	0 万円	0.0%
そ の 他	6 億 3,606 万円	6 億 7,527 万円	106.2%
計	121 億 4,797 万円	83 億 5,327 万円	68.8%

■ 一般会計とは…市税や地方交付税を主な収入財源として、行政運営の基本的な経費や事務事業を網羅して経理する会計です

#### ◎ 歳出

科 目	予算額	支出済額	執行率
諸 支 出 金	32 億 4,813 万円	10 億 8,509 万円	33.4%
民 生 費	20 億 4,029 万円	13 億 6,920 万円	67.1%
職 員 費	14 億 8,456 万円	11 億 8,067 万円	79.5%
土 木 費	14 億 2,963 万円	8 億 4,773 万円	59.3%
公 債 費	11 億 4,289 万円	5 億 7,354 万円	50.2%
衛 生 費	7 億 8,780 万円	5 億 2,152 万円	66.2%
総 務 費	6 億 5,557 万円	3 億 2,210 万円	49.1%
教 育 費	6 億 3,466 万円	4 億 5,378 万円	71.5%
消 防 費	3 億 7,901 万円	2 億 9,883 万円	78.8%
商 工 費	1 億 4,018 万円	1 億 1,161 万円	79.6%
議 会 費	1 億 174 万円	8,346 万円	82.0%
農 林 費	8,749 万円	5,858 万円	67.0%
そ の 他	1,602 万円	816 万円	50.9%
計	121 億 4,797 万円	69 億 1,427 万円	56.9%

### ▶ 特別会計

会計名	予算額	収入済額		執行率
		収入済額	支出済額	
国民健康保険	23 億 9,321 万円	13 億 6,072 万円	56.9%	
		14 億 9,908 万円	62.6%	
下水道事業	7 億 3,204 万円	2 億 2,894 万円	31.3%	
		4 億 1,056 万円	56.1%	
介護保険	18 億 3,092 万円	10 億 9,687 万円	59.9%	
		11 億 6,325 万円	63.5%	
後期高齢者医療事業	5 億 9,469 万円	4 億 2,664 万円	71.7%	
		4 億 1,406 万円	69.6%	

### ▶ 企業会計

病院事業		予算額	執行済額	執行率
収益的	収 入	131 億 6,179 万円	91 億 2,558 万円	69.3%
	支 出	142 億 2,281 万円	95 億 5,658 万円	67.2%
資本的	収 入	9 億 5,665 万円	2,722 万円	2.8%
	支 出	14 億 6,847 万円	9 億 5,831 万円	65.3%

■ 特別会計とは…特定の事業や特定の収入で事業を行う場合に、一般会計と区別して経理を行っている会計です

■ 企業会計とは…株式会社など民間企業の会計手法を取り入れ、独立採算制を原則とする会計で、病院の場合は診療収入などにより運営しています

※ 市の財政状況は、ホームページでも公表していますので、ご覧ください

【お問い合わせ】 財政係 ☎ 2 1 2 1